



毎週日曜日にお邪魔していた
教会の皆と(前列右端)



教育学部
環境教育課程
いけだ かな
4回生 池田 佳奈

Study Abroad Report

留学体験記



友人との昼食



経済学部
企業経営学科
たがた ゆか
4回生 田形 優佳

台湾留学体験記

ミシガン留学体験記

国立高雄大學

3回生の秋学期を、高雄大學で交換留学生として学びました。

履修科目

英語での開講科目1つ、中国語での開講科目5つの計6科目を履修しました。前者では、アメリカ人の先生からプレゼンテーションやビジネススキルを学習しました。日本人は私一人で、日本語訛りの英語を指摘される一方、他国のノンネイティブ話者の英語(nextネクスト、accessアクセスなど)の聞き取りづらさも実感し、正確な発音の重要性に気付かされました。後者は、留学生向け中国語学習の授業3つと現地の学生が日本について学ぶ授業2つでした。日本人でも改めて問われると説明しづらい表現(まもなく、すぐに、直ちになど)の差異について言及したり、ジブリ作品の社会背景を解説したりと、興味深い授業でした。

国籍に依らないヒト同士の交流

留学中は、学生寮で生活しました。台湾人2人と中国人1人の4人部屋で、当初は「一つの中国」問題が気がかりでしたが、実際は驚くほど仲良くなり、英語と中国語を駆使して毎晩さまざまな話題で盛り上がりました。帰国時に「この部屋を持ち帰りたい」と思う程、居心地の良い空間でした。



山岳部の部員と紫北峰極楽洞にて(前列左から3番目)

後初の授業前は接し方に戸惑いましたが、いざ会ってみると先週末まで何ら変わりなく談笑している事実に、ヒト対ヒトの関係に国家間の問題は影響されないことを実感しました。

発見と学びの日々

最後になりましたが、今回の留学は先生、家族、友人や現地の人など、たくさんの方の支えの下で実現しました。貴重な経験をさせていただき、本当にありがとうございました。感謝大家!

セントラルミシガン大学

私は昨年8月から約9か月間、アメリカミシガン州にあるセントラルミシガン大学に留学しました。周囲の方々に恵まれたおかげで、留学中はとにかく、体験することが楽しかったです。

伝えることの大切さ

私は1学期目に語学学校へ通い2学期目から学部の授業を履修しましたが、どちらもディスカッションやグループワークが盛んでした。語学学校の授業ではトピックに合わせて自国の文化や習慣について互いに説明することが多く、様々な国の生活様様をうかがえ面白かったです。友人たちの出身国



語学学校のクラスメイトと(後列右端)

を今までより身近に感じるようになりました。2学期目には主に商品やサービスの宣伝について学びました。中でもマーケティング関連の科目ではアメリカで人気の製品・サービスをディスカッションで取り上げることが多くあり、貴重な学びとなりました。日々の生活で他文化に触れると同時に、私が日本での日常生活について自ら話すことや友人たちから思いがけない視点の質問を受けることが多々ありました。英語で説明するには私自身がまずその話題をきちんと理解する必要があり、日本語や日本での生活習慣について客観的に捉える機会を得ました。そして自然と「つたないながらも相手に伝わるように」と意識するようになりました。授業や友人との交流から、自らの意見や疑問点などを積極的に発信し伝える重要性を改めて感じました。

留学を通して得たもの

新しい環境と多様な価値観に触れて世界の広さを実感しつつ、その中で生活することで慣れ親しんだ環境、自分自身を振り返ることができました。これが挑戦し体験する楽しさであり、留学する醍醐味の一つなのだと思います。